

# 応募作品 214 作品から入賞作品決定！

## 市長賞に羽衣小学校 西野くん

今年度で第4回を迎えた「図書館を使った調べる学習コンクール」。  
今年は昨年を上回る全 214 作品の応募があり、学校からまとめて作品の応募が多くみられました！作品のクオリティがより高くなっていて、審査員の方々も入賞作品選びには苦労されている様子でした。12 作品が見事選出され、11 月 20 日(土)には表彰式が華やかに行われました！保護者の方と一緒に喜ぶ姿が印象的でした。そこで市長賞を受賞された西野くんに、作品や今後の目標などいろいろな話をお聞きしました。



▲賞状を掲げて市長とツーショット！

## 市長賞を受賞した西野くんに直撃！

### 今年は市長賞を受賞！

西野くんは昨年 1 年生ながら教育長賞を受賞。そして今年是最年少の 2 年生で市長賞を受賞しました。作品は B4 サイズ・総ページ 38 ページ、写真をたくさん使用した大作です。今年の作品のテーマ・応募動機について『高師浜線が高架工事で一時運休になっているため、伽羅橋駅近くで工事をいっぱいしていました。高師浜線の工事が始まってから、写真をよく撮っていたので、作品としてまとめたいと思ったからです。』と話し、『「今年は市長賞です」という電話が来たときとてもびっくりしたけど、嬉しかったです。』と受賞の喜びを語ってくれました。

.....

### 南海電鉄の広報へお手紙！

気になったことはとことん調べてみたいと話す西野くんは、本だけでなく、南海電鉄の広報に手紙を書いたり、南海電鉄の鉄道研修センターに行って様々な事を調べました。『調べてみると、高師浜駅の石垣がホームの跡であり、昔は線路だったということがわかりました。また高架が踏切の跡だとわかったのが楽しかったです。高師浜線のホームの屋根の形が、本で調べてもわからなくて、南海電鉄の広報に手紙を書いて、島式ホームになっていたことを教えてもらったところが大変でした。』と作品作りの中で、楽しかったことや苦労したこともお話してくれました。

## 鉄道が好き！

西野くんの趣味は『電車に乗って、気になった場所や駅を実際に見に行くことです。今は天王寺支線の跡や汐見橋線、加太線が気になっています。この前は天王寺支線の跡地に行ってきました。天王寺から天下茶屋まで行き、レールは残っていなかったけど、南海のマークが残っていました。』と教えてくれ、鉄道への興味がとても深く感じられました。いつもご両親と一緒に興味のある所へ行ってくれるそうです。

.....

## 将来の夢は

『今後は南海のローカル線や和歌山港線水軒駅、加太線北島～東松江、天王寺支線の跡地（※）について調べてみたいです。』と次の作品作りについても語ってくれました。鉄道についての豊富な知識を持つ西野くんの将来の夢は『電車かSLの設計者か技術者になることです。』将来が本当に楽しみです！

.....

### <インタビューを終えて>

西野くんは2年連続で作品を出してくれていて、今年市長賞を受賞！よりレベルアップした作品を見せてくれました。

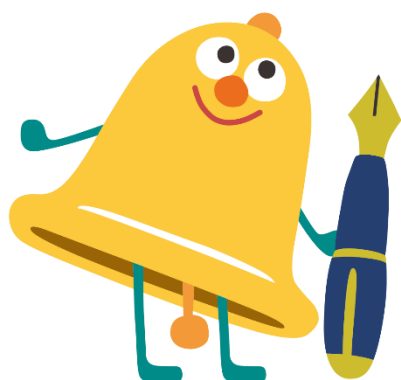
自ら研修センターに出向いたり、実際にその場所に行き目で確かめたりと、とことん探求する姿勢にスタッフ一同心打たれました！

これからも色々なことに興味を持って調べることにも挑戦して行ってほしいですね♪

この度は本当におめでとうございます！  
(調べる学習コンクール担当より)



▲緊張しながらもしっかりインタビューに答えてくれた西野葵偉くん



シラベルくん

コンクールキャラクター  
シラベルくん  
© 図書館振興財団